

地盤不同沈下修正補強技術の事業化支援

浦井アドバイザーによる支援

開発中の技術について権利化したいとの相談を受け、企業訪問をきっかけに支援を開始

特許権取得に向けたサポート

- 特許情報の活用・検索方法の指導
- 他社特許との類似性比較検討方法の指導
- 比較検討結果からの発明のポイント抽出の支援
- 広く強い特許出願戦略の策定
- 特許明細書作成の指導
- 国内優先権主張出願制度の説明
- 中小企業向け各支援施策紹介及び活用支援

大誠産業株式会社

地盤沈下によって傾いた住宅等を、居住者が移転することなく、基礎から修正・補強して傾きを防止する工法の開発に成功

- 権利取得の可能性を調査したい！
- 自社による特許出願を目指す！
- 安価で権利を取得したい！
- 様々な中小企業支援策を活用したい！

特許情報活用による成果

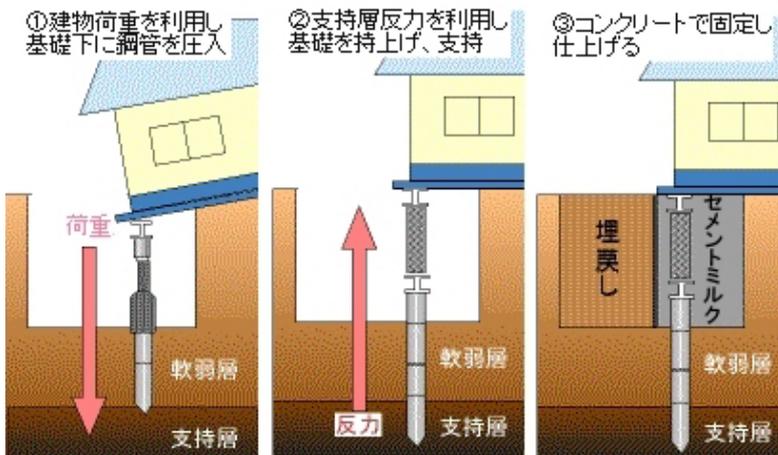
自社による出願
特許出願1件
特開2007-182741

- ➡ 特許が企業の信用力向上に貢献
- ➡ 自社による特許出願スキルを取得

この支援によって開発・販売された商品

商品名「地盤沈下修正補強工法」

建物の基礎下に鋼管杭を圧入し、建物の不均衡な沈下を修正します。建物の重量を利用して地盤の安定した支持層まで杭を確実に圧入するため、永久に傾きを防止することができます。従来のような大掛かりな装置は必要がないので、施工工期が短縮され、費用も抑えることができます。



支援先企業の概要

会社名 大誠産業株式会社
代表取締役 大塚 博之
住所 福岡県北九州市若松区
設立 1993年 資本金 1,500万円
ホームページ <http://www.taisei-sangyou.com/>

浦井 正章(北九州知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

杭の先端が地盤の強固な支持層から発生する反力を受けるまで圧入を行い、杭を確実に安定設置させる大変ユニークな工法を開発されました。開発者の様々な工夫点を反映させた内容の出願を、自らの手で行われました。特に特許請求の範囲の考え方は十分に理解されたようです。本工法は既に自社の基礎補強工事、家屋持ち上げ工事、地盤保証などに幅広く採用され、知的財産という企業経営における極めて重要な武器を有効に活用しています。



平成22年1月現在